

### 3 指標の目標達成状況

計画に掲げている 59 の指標のうち、評価を実施した 55 の指標について達成状況を評価した結果、「A 目標値に達した」指標が 11 (20.0%) であり、「B 目標値に達していないが改善傾向にある」指標 3 (5.5%) を合わせると、25.5% が目標に向けて成果が見られた。

一方、「C 変わらない」が 41.8%、「D 悪化している」が 32.7% であり、74.5% が中間目標値に達していなかった。

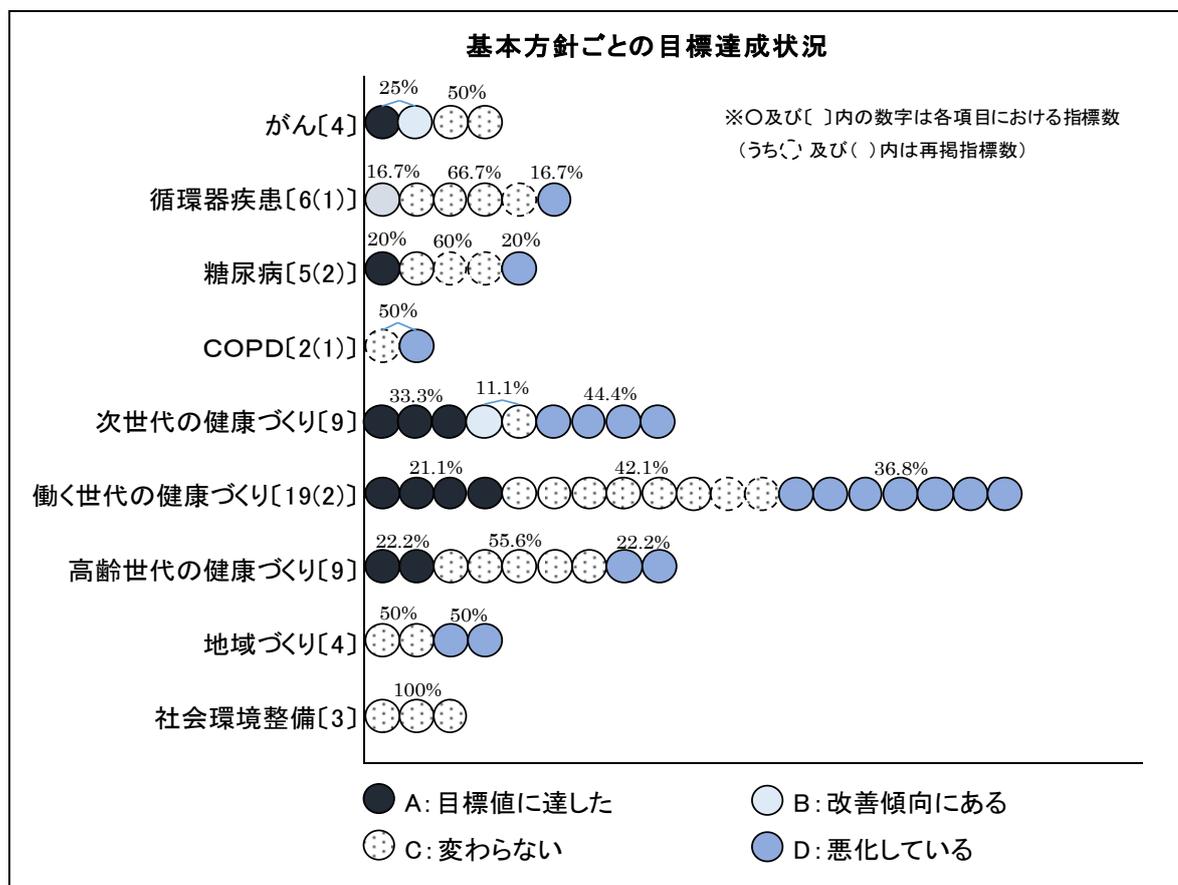
区分	A (目標値に達した)	B (改善傾向にある)	C (変わらない)	D (悪化している)	小計	E (評価困難等)	合計数
全指標	11 (18.6%)	3 (5.1%)	23 (39.0%)	18 (30.5%)	55 (93.2%)	4 (6.8%)	59 (100%)
(評価困難等を除く)	(20.0%)	(5.5%)	(41.8%)	(32.7%)	(100%)	—	—

#### (1) 基本方針ごとの目標達成状況

基本方針ごとに指標の目標達成状況をみると、「A 目標値に達した」割合が最も高かったのは、「次世代の健康づくり」(33.3%) であった。2 番目は「がん」(25.0%)、3 番目は「高齢世代の健康づくり」(22.2%) であった。

「A 目標値に達した」及び「B 目標値に達していないが改善傾向にある」指標と合わせて最も高かったのは、「がん」(50.0%) であった。

一方、悪化している指標が最も多かったのは、「COPD」(50.0%) 及び「市民の主体的な健康づくりを支える地域づくり」(50.0%) であった。



(2) 生活習慣分野ごとの目標達成状況

生活習慣分野ごとに指標の目標達成状況をみると、「A 目標値に達した」割合が最も高かったのは、「歯と口の健康」(37.5%)で、「B 目標値に達していないが改善傾向にある」指標とあわせると、50.0%であった。

一方、「D 悪化している」指標が最も多かったのは、「栄養・食生活」(50.0%)であった。

「身体活動・運動」は、すべての指標が「C 変わらない」及び「D 悪化している」であった。

